

子どもの貧困対策に関する計画策定連絡会（第2回）

日時：平成27年10月26日（月）午前9時30分～午前12時

場所：関内新井ホール

次第

【全体会：9時30分～10時25分】

- 1 こども青少年局長挨拶
- 2 実態把握のための調査実施結果速報について
- 3 横浜市の子どもの貧困対策に関する計画（仮称）骨子（案）について

【分科会：10時35分～12時】

- 1 横浜市の子どもの貧困対策に関する計画（仮称）骨子（案）に関する意見交換について

【配布資料】

- | | |
|-----|------------------------------------|
| 資料1 | 横浜市子どもの貧困対策に関する計画策定連絡会委員名簿 |
| 資料2 | 横浜市子どもの貧困対策に関する計画策定連絡会事務局・関係行政職員名簿 |
| 資料3 | 横浜市子どもの貧困対策に関する計画策定連絡会運営要綱 |

【別添資料】

- | | |
|-------|--|
| 別添1-1 | 実態把握のためのアンケート調査実施結果速報 概要
（市民アンケート・対象者アンケート） |
| 別添1-2 | 実態把握のためのアンケート調査実施結果速報 単純集計
（市民アンケート・対象者アンケート） |
| 別添1-3 | 貧困状態の子どもや家庭の状況、生活像等の把握のための調査
支援者等ヒアリング結果概要 |
| 別添2-1 | 横浜市子どもの貧困対策に関する計画（案）検討資料 |
| 別添2-2 | 横浜市子どもの貧困対策に関する計画（仮称）骨子（案）概要 |
| 別添2-3 | 横浜市子どもの貧困対策に関する計画（仮称）骨子（案） |
| 別添3 | 子どもの貧困に関する本市の状況 |

横浜市子どもの貧困対策に関する計画策定連絡会 委員名簿

【有識者・支援団体等】

(50音順、敬称略)

	氏名	所属・役職等	分科会
1	アオト 砥 ヤスシ 恭	特定非営利活動法人さいたまユースサポートネット 代 表	学校・福祉連携
2	アベ部 アヤ 彩	首都大学都市教養学部社会学コース社会福祉学 教 授	学校・福祉連携
3	イワモト マ 真 ミ 実	K2 インターナショナルグループ 湘南・横浜若者サポートステーション統括コーディネーター	学校・福祉連携
4	カンワ か よ カヨコ 子	横浜市民生委員児童委員協議会主任児童委員連絡会 副 代 表	生活・自立支援・子どもの育ち
5	タカハシ トシ 利 カズ 一	社会福祉法人至誠学舎立川顧問 至 誠 学 園 名 誉 学 園 長	生活・自立支援・子どもの育ち
6	ハマダ シズ エ 江	児童家庭支援センターむつみの木 セ ン タ ー 長	生活・自立支援・子どもの育ち
7	ミズタニ ヒロヨ 子	特定非営利活動法人アーモンドコミュニティネットワーク 理 事 長	学校・福祉連携
8	ミヤケ レイヨ 子	公益社団法人家庭問題情報センター横浜ファミリー相談室	生活・自立支援・子どもの育ち
9	ミヤシタ ケイヨ 子	母子生活支援施設カサ・デ・サンタマリア 施 設 長	生活・自立支援・子どもの育ち
10	ムラタ ヨシオ 夫	一般社団法人横浜市私立保育園園長会 会 長	生活・自立支援・子どもの育ち
11	ユザワ ナオミ 美	立教大学コミュニティ福祉学部福祉学科 教 授	生活・自立支援・子どもの育ち
12	ワタナベ ヒデノリ 英 則	認定こども園ゆうゆうのもり幼保園 園 長	生活・自立支援・子どもの育ち

【行政職員】

(機構順、敬称略)

	氏名	所属・役職等	分科会
1	ヤマモト ヒロヨ 庫	港南区こども家庭支援課長	生活・自立支援・子どもの育ち
2	タカイワ キョウコ 子	横浜市東滝頭保育園園長	生活・自立支援・子どもの育ち
3	セキノ ショウソウ 三	港北区生活支援課長	学校・福祉連携
4	◎ シマダ カズヒサ 久	こども青少年局 副局長	学校・福祉連携 生活・自立支援・子どもの育ち
5	○ ウチダ タロウ 郎	こども青少年局 青少年相談センター所長	学校・福祉連携
6	○ タニグチ チヒロ 尋	こども青少年局 こども家庭課長	生活・自立支援・子どもの育ち
7	カワジリ モトハル 晴	こども青少年局 三春学園長	生活・自立支援・子どもの育ち
8	シミスズ 幼孝 教	こども青少年局 北部児童相談所長	学校・福祉連携
9	キリュウ テツオ 央	健康福祉局 生活支援課長	生活・自立支援・子どもの育ち
10	ミヤオ カズロウ 郎	横浜市立子安小学校校長	学校・福祉連携
11	スズキ アツ 厚	横浜市立新田中学校校長	学校・福祉連携
12	アマノ シン 人	横浜市立横浜総合高等学校長	学校・福祉連携
13	カマチ ケイコ 子	教育委員会事務局東部学校教育事務所指導主事室長	学校・福祉連携

◎全体会進行役、○分科会進行役

横浜市子どもの貧困対策に関する計画策定連絡会 委員名簿（分科会別）

《学校・福祉連携分科会》

【有識者・支援団体等】

（50音順、敬称略）

	氏名	所属・役職等
1	アオト 砥 ヤスシ 恭	特定非営利活動法人さいたまユースサポートネット 代 表
2	アヘ部 アヤ 彩	首都大学都市教養学部社会学コース社会福祉学 教 授
3	イワモト 本 マ真 ミ実	K2 インターナショナルグループ 湘南・横浜若者サポートステーション統括コーディネーター
4	ミズタニ 谷 ヒ裕 ロヨ子	特定非営利活動法人アーモンドコミュニティネットワーク 理 事 長

【行政職員】

(機構順、敬称略)

	氏名	所属・役職等
1	セキノ 野 ショウ ソウ 三	港 北 区 生 活 支 援 課 長
2	ウチダ 田 タロウ 郎	こども青少年局 青少年相談センター 所 長
3	シミス 水 効孝 ハ教	こども青少年局 北部児童相談所 所 長
4	ミヤオ 生 カズ ロ郎	横 浜 市 立 子 安 小 学 校 校 長
5	スズキ 木 アツ 厚	横 浜 市 立 新 田 中 学 校 校 長
6	アマノ 野 シン ト 人	横 浜 市 立 横 浜 総 合 高 等 学 校 校 長
7	カマチ 地 ケイ ヨ子	教育委員会事務局 東部学校教育事務所指導主事室長

《生活・自立支援・子どもの育ち分科会》

【有識者・支援団体等】

（50音順、敬称略）

	氏名	所属・役職等
1	カシワ 柏 か よ カヨ子	横浜市民生委員児童委員協議会主任児童委員連絡会 副 代 表
2	タカハシ 橋 トシ カズ 一	社会福祉法人至誠学舎立川顧問 至 誠 学 園 名 誉 学 園 長
3	ハマダ 田 シズ エ 江	児童家庭支援センターむつみの木 セ ン タ ー 長
4	ミヤケ 宅 レイ ヨ子	公益社団法人家庭問題情報センター横浜ファミリー相談室
5	ミヤシタ 下 ケイ ヨ子	母子生活支援施設カサ・デ・サンタマリア 施 設 長
6	ムラタ 田 ヨシ オ 夫	一般社団法人横浜市私立保育園園長会 会 長
7	ユザワ 澤 ナオ ミ 美	立教大学コミュニティ福祉学部福祉学科 教 授
8	ワタナベ 渡 ヒデ ノリ 則	認定こども園 ゆうゆうのもり 幼 保 園 園 長

【行政職員】

(機構順、敬称略)

	氏名	所属・役職等
1	ヤマモト 本 ヒロ コ 庫	港 南 区 こ ど も 家 庭 支 援 課 長
2	タカイワ 岩 キョウ ヨ子	横 浜 市 東 滝 頭 保 育 園 園 長
3	タニグチ 谷 チ ヒ 尋	こども青少年局 こども家庭課 長
4	カワジリ 尻 基 ハル 晴	こども青少年局 三春学園 長
5	キリュウ 生 テツオ 哲 央	健 康 福 祉 局 生 活 支 援 課 長

《学校・福祉連携分科会、生活・自立支援・子どもの育ち分科会》

	氏名	所属・役職等
1	シマダ 田 カズヒサ 久	こども青少年局 副 局 長

◎全体会進行役、○分科会進行役

横浜市子どもの貧困対策に関する計画策定連絡会 事務局・関係行政職員名簿(H27.10.1現在)

	所 属 ・ 補 職	氏 名
課長	こども青少年局企画調整課長	吉 川 直 友
	こども青少年局青少年育成課長	村 上 謙 介
	こども青少年局放課後児童育成課長	齋 藤 紀 子
	こども青少年局放課後児童育成課整備担当課長	竹 下 幸 紀
	こども青少年局こども家庭課親子保健担当課長	近 藤 政 代
	こども青少年局中央児童相談所支援課長	佐 藤 一
	こども青少年局障害児福祉保健課長	佐 藤 祐 子
	こども青少年局子育て支援課長	齋 藤 真 美 奈
	こども青少年局保育・教育人材課長	伊 藤 ゆ か り
	こども青少年局保育・教育人材課幼・保・小連携担当課長	金 子 正 人
	健康福祉局企画課長	氏 家 亮 一
	教育委員会事務局教育政策推進課長	高 見 暁 子
	教育委員会事務局学校支援・地域連携課長	高 橋 三 樹 夫
	教育委員会事務局人権教育・児童生徒課長	山 川 伸 二
	教育委員会事務局健康教育課長担当課長	大 野 豊
係長	こども青少年局企画調整課企画調整係長	柿 沼 千 尋
	健康福祉局企画課担当係長	飯 田 学
	教育委員会事務局高校教育課担当係長	喜 々 津 好 宏
	教育委員会事務局人権教育・児童生徒課担当係長	石 川 達 治
	教育委員会事務局健康教育課担当係長	松 崎 善 夫
	教育委員会事務局健康教育課担当係長	和 田 尚 子
	株式会社浜銀総合研究所地域戦略研究部主任研究員	加 藤 学
	株式会社浜銀総合研究所地域戦略研究部副主任研究員	有 海 拓 巳
	株式会社浜銀総合研究所地域戦略研究部副主任研究員	野 口 利 恵

横浜市子どもの貧困対策に関する計画策定連絡会運営要綱

制定 平成 27 年 6 月 3 日 こ企第 190 号（こども青少年局長決裁）

（趣旨）

第 1 条 この要綱は、横浜市子どもの貧困対策に関する計画策定連絡会（以下、「策定連絡会」という。）の運営に関し必要な基本事項を定める。

（目的）

第 2 条 こども青少年局長および健康福祉局長、教育委員会事務局教育次長は、横浜市全体の子どもの貧困に関する計画策定に関し、次に掲げる事項について策定連絡会の委員に助言を求める。

- 2 実態把握のための調査に関する調査項目等に対する助言
- 3 分科会における意見交換等の結果の共有及び分科会における意見交換等に対する助言
- 4 計画全般に対する助言及び計画策定全体の枠組みに対する助言
- 5 支援に関する事業・取組の実施に対する助言

（委員）

第 3 条 策定連絡会の委員は、子どもや若者への支援や取組について関わりの深い団体・組織等から適当と認める者へ就任を依頼する。

- 2 委員の就任期間は、就任した日から当該年度末までとする。

（進行役）

第 4 条 策定連絡会の進行は、こども青少年局副局長が行う。

（分科会）

第 5 条 学齢期の子どもや青少年、若者への支援、また、妊娠期から未就学の子どもや保護者等への支援について検討するため、分科会を設け意見交換を行い、分科会の委員に助言を求める。

名称	意見交換・助言事項
学校・福祉連携分科会	<ol style="list-style-type: none"> 1 主に学齢期の子どもや青少年（高校生以上）、若者への支援について、学校と福祉の連携の視点を中心に意見交換を行う。 2 計画全般に対する助言及び計画策定全体の枠組みに対する助言を行う。 3 支援に関する事業・取組の実施に対する助言を行う。
生活・自立支援・子どもの育ち分科会	<ol style="list-style-type: none"> 1 主に妊娠期から未就学の子どもや保護者、社会的養護を必要とする子どもへの支援について、生活や自立支援、子どもの育ちの視点を中心に意見交換を行う。 2 計画全般に対する助言及び計画策定全体の枠組みに対する助言を行う。 3 支援に関する事業・取組の実施に対する助言を行う。

2 分科会の進行は、学校・福祉連携分科会をこども青少年局青少年相談センター所長が行い、生活・自立支援・子どもの育ち分科会をこども青少年局こども家庭課長が行う。

(会議)

第6条 策定連絡会の会議は、こども青少年局長が招集する。

(謝金)

第7条 委員には、予算の範囲内で謝金を支払う。ただし、行政機関、関連団体の職員等にはこの限りではない。

(意見の聴取等)

第8条 会議の運営上必要があると認めるときは、委員以外の者に策定連絡会への出席を求め、その説明または意見を聞くほか、資料の提出その他必要な協力を求めることができる。

(会議の傍聴手続等)

第9条 策定連絡会の会議を傍聴しようとする者は、あらかじめ傍聴人名簿に記入し、係員の指示により、傍聴席に入らなければならない。

2 傍聴定員は、先着順で10人とする。

3 危険物所持等、会議場における秩序を乱すおそれがある者は、傍聴を認めないものとする。

4 傍聴人は、静粛を旨とし、策定連絡会及び分科会の進行の指示に従わなければならない。また、会議場において許可なく撮影、録音等を行ってはならない。

(事務局)

第10条 策定連絡会の事務局は、こども青少年局企画調整課および健康福祉局企画課、教育委員会事務局教育政策推進課におき、庶務は、こども青少年局企画調整課が務める。

附 則

この要綱は、平成27年6月3日から施行する。